

1. ナイチンゲールの生い立ちと彼女の生きた時代背景について述べた文章のうち、①~⑦にあてはまるものを、下の選択肢から選び、アルファベットで答えなさい。

- ・幼少の頃から、見たものをきわめて正確に ① し、きちんと ② をつくった。
- ・母親による ③ の教えにしたがい、貧しい人や病気の人への奉仕に熱心にとりくんだ。
- ・欧州各国の看護の実際を知るため ④ や ⑤ を行って、豊富な知識をもっていた。
- ・ ⑥ は人間が健康に過ごすための生活の知恵として、今も受け継がれている。
- ・産業革命以降、人口が都市に集中し、不衛生な環境で働く労働者の間で ⑦ が流行した。

選択肢 a. 養生法 b. 記録 c. 伝染病 d. 観察 e. 調査
f. ノブレス・オブリージュ g. 見学

解答欄

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦

2. 次のナイチンゲールに関する記述のうち正しいものに○を誤っているものに×をつけなさい。

- () ユニテリアンという宗派に属し、合理性な行動をとることよりも、信心深くあることが大切だと考えていた。
- () ナイチンゲールが編成し、引率した看護団は、スクタリの病院の軍医から歓迎され、活動を開始した。
- () スクタリの病院では、傷病者の療養環境を整え、重傷患者に寄り添い、回復期の患者が帰国後の人生に希望をもてるようにした。
- () 戦後、ナイチンゲールはビクトリア女王に拝謁し、スクタリの病院で多くの患者が亡くなったことの原因追及のため、勅撰委員会を開催するように願い出た。
- () 英国の伝染病流行の制圧には、公衆衛生を改善することよりも、ワクチンや抗生剤を普及させることのほうが有効だった。